

意識が変わればくらしが変わる  今年度もくらしに役立つ情報を提供しました！
 コロナによって起こった社会の変化。  学んでなくす コロナ禍のくらしの不安 
 令和3年度 福井県消費生活センター委託事業 消費生活セミナー『くらしの講座』をオンラインで
 9月から開催しました！

9月25日(土)
13:30~15:00

● ● 「騙されないための契約のキホン」



行政書士まきオフィス 代表 小川 真紀氏

契約の基本について学び、悪質商法の巧妙な手口の典型例を映像で見せていただきました。契約が成立してしまった後でも諦めず、『消費者ホットライン188』に相談すること。188では、身近な消費生活相談窓口を案内してくれます。

- 周囲に相談する事の大切さを知った。騙されないように気をつけたい。
- 自分は騙されないと思っていても、決して油断はできないと思った。

参加者の声



10月2日(土)
13:30~15:00

● ● 「一人ひとりを大切にする地域防災へ」



明治大学兼任講師・女性防災ネットワーク・東京呼びかけ人 瀬山 紀子氏

コロナ禍、そして毎年の自然災害と、想定を超える大規模な災害。防災は、誰にとっても身近な課題。過去の災害時、地域の避難所で起こった問題点や、工夫しながら乗り越えた様々な課題など、男女共同参画や多様性の視点からお話いただきました。

- 日常から弱い立場の人を作らない、弱い立場の人に寄り添える、そのような地域にしていきたい。
- 避難後の生活の質を保つために地域防災への参画、運営に関わる人の多様性が必要だと知った。

参加者の声

10月9日(土)
13:30~15:00

● ● 「どう見直す生活費！コロナ禍の家計管理」



株式会社 マイエフピー ファイナンシャルプランナー 三上 真史氏

コロナは長期的に家計に影響を及ぼす可能性があることを考えながら、家計やくらしを見直していくこと。収入や貯蓄、支出は固定費のみならず、変動費にも目を向け、自分の家計に合わせたルールを作ること。お金は、楽しみながら有意義に使っていくことが重要と教えていただきました。

- 固定費、変動費を見直して、お金の流れを再度確認したい。
- 食費の管理の仕方を具体的に教えてもらったので、とても参考になった。

参加者の声

10月23日(土)
13:30~15:00

● ● 「ネット情報とどう付き合う？コロナ禍のサイバー犯罪」



福井県警察本部 生活安全部 生活環境課 北濱 良博氏

ネットトラブルの現状やコロナ禍に便乗したサイバー犯罪などについてお話いただき、安全安心にインターネットを使うための対策や参考サイト等をご紹介いただきました。

- 年々巧妙化しているサイバー犯罪について親にも注意を促したい。
- SNSは人を傷つけることもある。相手の気持ちを考えて投稿したい。子どもにも伝えたい。

参加者の声



10月29日(金)
18:30~20:00
トワイライトセミナー

● ● 「ひも解く！SDGs 今こそ私たちの行動がカギ」



食品ロス削減アドバイザー 福田 かずみ氏

SDGsの17の目標の中でも身近な食べ物から持続可能な未来を考え、私たち一人ひとりが主体的に行動するための原動力となるお話をいただきました。また、買い物の仕方から調理や保存方法など、食品ロス削減の冷蔵庫収納術についても教えていただきました。

- SDGsは、自宅の冷蔵庫からも取り組めるとわかった。子どもと一緒に取り組みたい。
- 環境問題は他人事ではなく、自分自身の問題としてしっかり捉えようと思った。

参加者の声